

平成 25 年 7 月

株式会社福岡中央銀行

地域密着型金融の取組み状況について

株式会社 福岡中央銀行（頭取 末松 修）は、平成 24 年 4 月から平成 25 年 3 月における地域密着型金融の取組み状況について、別添のとおり取りまとめましたので、お知らせいたします。

以上

本件に関するお問い合わせ先
総合企画部 星熊
TEL 092-751-4429

地域密着型金融の取組み状況について
(平成24年4月～平成25年3月)

平成25年7月



【地域密着型金融の取組み状況について(平成24年度)】

取組み項目	具体的な取組み状況(平成24年4月～平成25年3月)
1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化	
(1) 外部機関との連携による創業・新事業支援の強化	
<p>商工会議所や福岡県信用保証協会等との連携</p>	<p>▶ 商工会議所や福岡県信用保証協会等との連携を密にし、福岡県や福岡市等の各地方公共団体の制度資金を活用した創業・新規事業開拓支援を行っております。</p> <p>▶ 新規創業を目指すお客さまに対しては「新規創業資金」による融資取組みの他、中小企業新事業活動促進法(旧中小企業経営革新支援法)に基づき経営革新計画を策定したお客さまに対しては「経営革新支援資金」による融資取組みを行う等、新分野への進出や経営の革新等、自ら頑張る中小企業に対し、その技術力・販売力や経営者の資質等を踏まえて新事業の価値を見極めることに努めながら、それに適した資金供給の支援を行いました。</p> <p>【平成24年度の創業・新事業支援融資の取扱実績】 32件/159百万円 別紙「1.ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化実績」参照</p>
(2) 経営問題解決策等(ソリューション)の提供	
<p>「ふくちゅうぎん経営塾21WEB倶楽部」による経営ノウハウの提供</p>	<p>▶ 「ふくちゅうぎん経営塾21WEB倶楽部」は、経営ノウハウの提供や会員企業の発展、及び地域社会の発展を目的として、会員に対して経営情報の提供やビジネスマッチング等に取組んでいます。経営者・事業承継者および企業経営のノウハウを修得したいと考えている方々に、インターネットを活用して、日常の経営実務に役立ち、ビジネスチャンスに直結する様々な情報をタイムリーに提供しました。</p> <p>【平成24年度の具体的取組事項】 インターネットによる情報提供(16コンテンツに分けて提供) リーダーズ・レポートの発行(FAXにて月1回の発行) マネジメントレターの発行(電子メールにて週1回の発行) 経営レポートの発行(郵便にて月1回の発行) eラーニング講座の配信(ネット上にて6講座の配信) セミナーの動画配信(ネット上にて20種類以上の配信)</p> <p>▶ 【取組事例】 当倶楽部会員向けの経営セミナーを開催し、会員企業の活性化や相互の交流を図りました。 ・開催日 平成24年12月6日 ・テーマ 人材育成の壁～人材育成とコミュニケーション～ FPがご提供する「安定経営のためのお手伝い」 ・参加者 35名</p>

【地域密着型金融の取組み状況について(平成24年度)】

取組み項目	具体的な取組み状況(平成24年4月～平成25年3月)																		
<p>「MUSBO元気塾」による次世代経営者の育成支援</p>	<p>▶取引先の二代目、三代目などを中心とした次世代経営者や事業承継予定者および自ら起業された若手経営者の育成支援や企業間交流等を目的としてMUSBO元気塾を開催しております。</p> <p>【開催内容】 各地域ごとに開催し、当行からは役員、営業店長ならびに本部行員が参加し、当行取引先の経営者による「自社の会社経営」をテーマとした基調講演や、外部講師による「会社経営における成功事例と失敗事例」をテーマとした勉強会を実施しました。あわせて、参加者の交流会も行ないました。</p> <p>【開催実績】</p> <table border="0"> <tr> <td>平成24年7月11日</td> <td>筑豊地区(3カ所)</td> <td>参加者(取引先)数…16名</td> </tr> <tr> <td>平成24年7月24日</td> <td>筑後地区(6カ所)</td> <td>参加者(取引先)数…26名</td> </tr> <tr> <td>平成24年8月8日</td> <td>北九州地区(6カ所)</td> <td>参加者(取引先)数…30名</td> </tr> <tr> <td>平成24年8月28日</td> <td>本店・福岡東地区(10カ所)</td> <td>参加者(取引先)数…40名</td> </tr> <tr> <td>平成24年9月6日</td> <td>福岡南地区(7カ所)</td> <td>参加者(取引先)数…39名</td> </tr> <tr> <td>平成24年9月20日</td> <td>福岡西地区(7カ所)</td> <td>参加者(取引先)数…28名</td> </tr> </table>	平成24年7月11日	筑豊地区(3カ所)	参加者(取引先)数…16名	平成24年7月24日	筑後地区(6カ所)	参加者(取引先)数…26名	平成24年8月8日	北九州地区(6カ所)	参加者(取引先)数…30名	平成24年8月28日	本店・福岡東地区(10カ所)	参加者(取引先)数…40名	平成24年9月6日	福岡南地区(7カ所)	参加者(取引先)数…39名	平成24年9月20日	福岡西地区(7カ所)	参加者(取引先)数…28名
平成24年7月11日	筑豊地区(3カ所)	参加者(取引先)数…16名																	
平成24年7月24日	筑後地区(6カ所)	参加者(取引先)数…26名																	
平成24年8月8日	北九州地区(6カ所)	参加者(取引先)数…30名																	
平成24年8月28日	本店・福岡東地区(10カ所)	参加者(取引先)数…40名																	
平成24年9月6日	福岡南地区(7カ所)	参加者(取引先)数…39名																	
平成24年9月20日	福岡西地区(7カ所)	参加者(取引先)数…28名																	
<p>『「食の魅力」発見プロジェクト2012』による販路拡大支援</p>	<p>▶第二地方銀行協会加盟25行の共催により、食品製造などを営む企業と百貨店・外食チェーン・商社・食品メーカーなど全国の食品関連バイヤーとの地域を超えた食のビジネスマッチングを目的とした商談会を開催しました。</p> <p>【開催内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 平成24年7月17日、18日 ・参加企業 101社(当行参加社は3社) ・来場者数 737名 ・商談数 466商談 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>当行からは3社が出展し、各社様々なバイヤーと商談を行いました。あわせて、出展企業と食品関連バイヤー間の事業交流、情報交換を目的とした「交流会」や出展企業向けの実践的な「食品マーケティングセミナー」を実施しました。</p> </div>																		
<p>経営支援対象先の選定による経営改善支援・事業再生支援</p>	<p>▶お客さまからのご相談やご要望に対しては真摯に対応し、お客さまの経営実態に応じた改善方策、再生方策等の提案に努め、必要に応じ外部専門家(税理士、中小企業診断士など)や外部機関(中小企業再生支援協議会、認定経営革新等支援機関など)とも連携を図りながら、それぞれのお客様に適した支援を行っております。</p> <p>その結果、平成24年4月から平成25年3月までに273先の経営支援を図り、うち6先(2.2%)がランクアップしました。別紙「1.ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化実績」参照</p>																		
<p>中小企業診断士等からの助言・提案の活用(第三者の知見の活用)による支援</p>	<p>▶経営環境が悪化している取引先企業に対し、きめ細かに経営改善を支援するため、中小企業診断士等の外部専門家から助言・アドバイス等を受ける、第三者の知見の活用を提案し、経営改善計画書の策定及びフォローアップ等の支援に取組みました。</p> <p>▶【取組事例】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>B社は業歴40年の建設業者で、ピーク時は年商800百万円を計上していましたが、景気の低迷により売上は急減するとともに、資金繰りも逼迫している状況にありました。当社との接触・交渉を重ねる中で、当行より中小企業診断士を紹介し、取引先、中小企業診断士及び当行の三者で経営改善について協議を重ね、預金相殺による借入金の削減、受注工事の見直し強化や原価管理体制の整備等の経営改善計画の策定をした上で、融資の取組みを実施しました。現在当社は、計画に沿って事業を継続しており、当行もモニタリングを行うとともに、当社への支援を継続しております。</p> </div>																		

【地域密着型金融の取組み状況について(平成24年度)】

取組み項目	具体的な取組み状況(平成24年4月～平成25年3月)
2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底	
(1) 個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資への取組	
スコアリングモデルを活用した融資への取組み	<p>▶ 事業者の皆さまの事業発展のために、中小企業等向けビジネスローンとして、無担保・無保証人でのスコアリング融資商品「福中銀事業応援ローン」と小口の事業資金にスピーディな審査で対応する「福中銀スモールビジネスローン」の取扱いにより、地域の皆様の幅広い資金ニーズにお応えしました。</p> <p>【平成24年度のスコアリングモデルを活用した融資の取扱実績】 47件 / 156百万円 別紙「2.個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資の取組み実績」参照</p>
動産・債権譲渡担保融資への取組み	<p>▶ 製造・建設・運輸業等の中小企業においてその主要資産である営業車両や機械設備を担保とすることで、不動産を持たないお取引先に対しても新たな資金提供手段としてニーズに応えていくことを目的に、トラック・バス・特殊自動車等を担保にした「福中銀トラック担保ローン」と工作機械・印刷機械・建設機械等を担保とした「福中銀動産担保ローン」の商品化を図っております。</p> <p>▶ また、売掛債権担保融資にも取組み、お取引先の資金調達方法の選択肢の拡大に努めています。</p> <p>【平成24年度の動産・債権譲渡担保融資の取扱実績】 4件 / 73百万円 別紙「2.個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資の取組み実績」参照</p>
(2) 行内及び外部研修による目利き能力の向上	<p>▶ 行内研修として、「融資上級研修」に延べ39名、「財務分析研修」に延べ66名、「財務分析力強化研修」に延べ73名、「金融円滑化研修」に延べ77名、「新規融資開拓実践研修」に延べ40名、合計295名が参加し、目利き能力の向上に努めました。</p> <p>▶ 行外研修として、第二地方銀行協会主催の「目利き能力強化研修」に6名、「法人取引開拓推進研究講座」に2名、「中小企業金融円滑化法対応講座」に1名、合計9名を派遣し、目利き能力の向上に努めました。</p>

【地域密着型金融の取組み状況について(平成24年度)】

取組み項目	具体的な取組み状況(平成24年4月～平成25年3月)
3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献	
(1) 地域活性化につながる多様なサービスの提供	
取引先への営業情報やビジネスマッチングの機会提供	<p>▶ 「仲立ちボックス」制度による情報提供 当行では、お客様からの様々なご要望やご相談に応えるため、平成23年3月より情報共有システム「仲立ちボックス」制度を導入し、お客様に役立つ情報提供サービスの拡充に努めております。 「仲立ちボックス」とは、お客様からのご要望やご相談を行内WEBにて共有し、リアルタイムでの閲覧を可能とし、情報を持つ営業店や本部が書込みを行うことによって、お客様へ有益な情報提供を行えるシステムです。 導入以来、数多くの情報が収集されており、本部・支店一体となって情報のフィードバックに努め、お取引先への営業情報やビジネスマッチングの機会の提供を積極的に行っております。</p>
各種ご相談への対応	<p>▶ 本部に設置している下記の各種相談センターで、お客さまからのご相談にお応えしました。</p> <p>融資相談センター 企業や個人のお客さま、さらに今後、事業を始めようとお考えの方などのお借入れに関する相談や公的機関への仲介、創業・新事業支援</p> <p>お客さまサービスセンター お客さまからの経営・税務等の各種相談 事業承継、M & A、ビジネスマッチング等の相談、支援 販路拡大を希望されるお客さまに対する支援 経営者クラブや各種セミナーへの参加お申込み等</p> <p>保険・投信窓販センター 資産運用に関する相談</p>
「福中銀・FP保険プラザ」による、個人のお客さまのライフプランに沿ったアドバイス・提案の提供	<p>▶ 独立系FPが所属するFPアソシエイツ&ファイナンシャルサービス株式会社と業務提携を行い、ライフプラン作成をはじめ、保険の見直しや資産運用等、様々なアドバイスや提案を行う「福中銀・FP保険プラザ」を本店1階のアトリウムに設置し、各種のご相談にお応えしました。 当プラザの特色は、金融全般に関する知識がある当行行員と、お客さまのマネープランやライフプランを基にお客さまにふさわしい保険・金融商品の提案ができる提携先の社会保険労務士などの資格を保有するFP(ファイナンシャルプランナー)が、お互いの強みを活かしながら共同でアドバイス・提案の提供を行っていることであり、大変ご好評をいただいております。 また、プライバシーに配慮した応接室の他、キッズコーナーや授乳室も設けており、小さなお子様や乳幼児と一緒に安心してご相談いただけます。 当プラザでは、まず、お客さまの現状やご要望を伺い、生涯におけるお金の収支や貯蓄残高の推移を表すライフプランを作成し、そのライフプランをベースに様々なライフイベントの実現に向けたアドバイスを発行しており、その他に「住宅ローン休日相談」も受け付けております。</p> <p>▶ また、社会貢献の一環として、小学生の親子を対象に夏休みを利用した「子供マネー教室」を平成24年7月に当プラザで開催しました。 お子様方には、ボードゲームを通して買い物や貯金を行いおこづかいを管理していき、それぞれがおこづかいについて考えながら楽しく学んでいただきました。参加されたお客様からは「お金に関することを子供と一緒に大人も学ぶことができ、お金の大切さや使い方を考えるよい機会になった」とご好評をいただきました。</p>

【地域密着型金融の取組み状況について(平成24年度)】

取組み項目	具体的な取組み状況(平成24年4月～平成25年3月)
<p>資産運用セミナーの実施</p> <p>次世代育成支援型住宅ローン及びエコ住宅ローンへの取組み</p>	<p>▶ 甘木支店、本店にて各1回資産運用セミナーを開催し、計37名のお客様に参加いただきました。「世界の投資環境」や「アジア・オセアニアの投資環境」などをテーマとして開催し、参加されたお客様からは「参考になった」「わかりやすかった」「もっと聞きたい」等、ご好評をいただきました。</p> <p>▶ また、本店の福中銀・FP保険プラザで相談対応しているFP(ファイナンシャルプランナー)を講師にセミナーを10回開催し、計313名の方に参加いただきました。</p> <p>「ライフプランを考えよう」、「夏のボーナスから始める資産運用」、「知って得する保険の選び方」、「知って差がつく教育資金の話」、「働く女性のマネーセミナー”お金を学んで知的美人を目指そう”」などのお金に関する身近な話題をテーマとして開催し、当行とお取引のないお客さまにも参加いただきました。</p> <p>▶ 安心して子育てできる環境づくりの支援として、子育て家庭・新婚家庭を対象に金利を引下げる住宅ローンを提供しております。</p> <p>(A)制度名:次世代育成支援型住宅ローン 商品 「すこやかファミリー」...お子様の人数に応じて金利を引下げる制度 商品 「ようこそ新婚さん」...婚姻後3年以内の方を対象に金利を引下げる制度</p> <p>▶ 環境保護に向けた取組みとして、地場企業の九州電力(株)と西部ガス(株)と提携し、同社規格のオール電化住宅や省エネ設備等を設置した住宅を対象に金利を引下げる住宅ローンを提供しております。</p> <p>(B)制度名:エコ住宅ローン 商品 「オール電化住宅ローン」...九州電力(株)の“オール電化住宅”を対象に金利を引下げる制度 商品 「ホットメリット住宅ローン」...西部ガス(株)の“ホットメリット住宅”を対象に金利を引下げる制度</p> <p>【平成24年度の上記融資の取扱実績】 142件 2,702百万円</p> <p>今後も、リテール分野における住宅ローンを中心に、積極的に金利引下げ制度を活用し、次世代育成支援や環境にやさしい住宅の普及支援を行い、地域経済の活性化に努めてまいります。</p>
<p>(2) 地域内行事への積極的な参加</p>	<p>▶ 博多祇園山笠、大牟田大蛇山まつり等各地域の祭りへの参加や博多どんたく松囃子のお出迎え等、本店・支店ともに地域行事へ積極的に参加しております。</p>

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化実績

項 目			平成24年度実績 (平成24年4月～平成25年3月)
経営改善支援への取組み (正常先を除く)	期初債務者数		5,790 先
	経営改善支援取組み先数		273 先
	経営改善支援取組み率	÷	4.7 %
再生計画策定率 (正常先を除く)	再生計画策定先数		30 先
	再生計画策定率	÷	11.0 %
ランクアップ率 (正常先を除く)	ランクアップ先数		6 先
	ランクアップ率	÷	2.2 %
創業・新事業支援融資実績			32 件
			159 百万円

2. 個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資の取組み実績

項 目	平成24年度実績 (平成24年4月～平成25年3月)	平成24年度期末残高 (平成25年3月末)
スコアリングモデルを活用した融資	47 件	360 件
	156 百万円	880 百万円
動産・債権譲渡担保融資	4 件	6 件
	73 百万円	79 百万円
財務諸表の精度が相対的に高い中小企業への融資	1 件	6 件
	10 百万円	14 百万円

(注1)「スコアリングモデルを活用した融資」は担保・保証人を必要としない商品である「事業応援ローン」が主なものとなっております。

(注2)「動産・債権譲渡担保融資」はトラック・機械等の動産及び売掛債権を担保とした融資が主なものとなっております。

(注3)「財務諸表の精度が相対的に高い中小企業への融資」はTKCとの連携による融資が主なものとなっております。